

警備監視業務仕様書（有人管理）

- 1 遠隔監視装置による監視及び巡回による外観点検とする。
職員を配置しない時間帯においては、別紙「警備監視業務仕様書（無人管理）」のとおりとする。

2 遠隔監視項目及び内容（以下は現在設置している設備）

対象設備	監視項目	内 容
遠隔警備監視設備	侵入警備（異常通報）	・ 侵入センサー作動 管理室(窓・ドア)、和室(窓)、 待合室(窓・ドア)
火災受信機 連動操作盤	火災警報（異常通報）	・ 火災報知装置作動
駐車場設備	各機器等（異常通報） 精算機・発券機 各室戸締り警備 インターホン通話	・ 機器一括故障 ・ ジャーナル・レシート切れ、 つり銭補充 ・ 扉開 ・ 最終出入口レーダー ・ 施錠 ・ 前・裏出入口（3台） （夜間警備保障との連絡用）
非常通報警備		・ 自動警備装置保守

3 警備監視体制

- (1) 駐車場で発生した監視項目の異常通報を24時間受信する。職員のいない時間帯においては、近傍地域に管制本部を設けて異常通報を受信させ、警備要員を出動させることとする。
※ 異常通報を受信したときは、異常の初期措置を行う。また、直ちに消防署、警察署、駐車場担当者に連絡する。
※ 異常事態が発生したときは、報告書を提出する。
- (2) 監視カメラによる安全確認をすること。

4 巡回警備

- 1 日に時間を決めて場内を巡回し、次の各事項を実施すること。
- (1) 駐車場の外周巡視
(2) 危険物、可燃物の異常の有無点検
(3) 迷惑行為、危険行為の監視